

移送取扱所構造設備明細書

事業の概要				
配管の設置	地上設置	有	・ 無	
	地下設置	有	・ 無	
	道路下設置	有	・ 無	
	線路下設置	有	・ 無	
	河川保全区域内設置	有	・ 無	
	海上設置	有	・ 無	
	海底設置	有	・ 無	
	道路横断設置	有	・ 無	
	線路下横断設置	有	・ 無	
	河川等横断設置	有	・ 無	
	専用隧道内設置	有	・ 無	
	不等沈下等のおそれのある場所への設置	有	・ 無	
	橋への取付け設置	有	・ 無	
	配管の諸元	溶接	方 法	
機 器				
材 料				
伸縮吸収措置の方法				
防食被覆		塗装 覆材	塗装材料	
			覆装材料	
		防食被覆の方法		
電気防食		対地電位平均値		
		電位測定端子間隔		km
		防食の種類		
加熱又は加温設備		有	・ 無	
漏えい拡散防止措置の方法				
配管の諸元		配管	延長	km
			外径	mm
	厚さ		mm	
	材 料			
	条 数		条	
	最大常用圧力		kPa	
	弁の材料			
	管継手	溶接管継手材料		
		フランジ式継手材料		
		絶縁用継手材料		
	保安設備	運転状態の監視装置		要・不要（有無）
		配管系の警報装置		要・不要（有無）
		安全制御装置		要・不要（有無）
		圧力安全装置		要・不要（有無）
圧力安全装置の材料				
漏えい検知装置		要・不要（有無）		
漏えい 検知 装置		流量測定	秒	
		圧力測定器 設置間隔	km	
漏えい検知口設置間隔		m		
緊急遮断弁		要・不要（有無）		
緊急遮断弁設置間隔		km		

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

移送取扱所構造設備明細書

保安設備	危険物除去装置		要・不要（有無）	ポンプ等	種類・型式			
	感震装置等		要・不要（有無）		ポンプ	全揚程	m	
	感震装置等	感震装置設置間隔				吐出量	kl/時	
		強震計	設置間隔			km	基数	基
	性能					壁		
	通報設備		要・不要（有無）		床			
	警報装置の種類				柱			
	化学消防自動車		要・不要（有無）		は	り		
	化学消防自動車等	化学消防自動車	台数		台	ポンプ室の構造	屋	根
			設置場所				窓	
		巡回監視車	台数		台		出入口	
			設置場所				階	数
		資機材倉庫設置場所					建築面積	m <sup>2</sup>
	資機材置場設置間隔		km		延べ面積		m <sup>2</sup>	
	予備動力源の容量				ピグ取扱い装置		有・無	
保安用接地		有・無	消火設備					
標識等	位置標識設置間隔						m	
	注意標示設置間隔						m	
	注意標識設置場所							
その他必要な事項								